

さいたま市議会議員(南区選出)

浜口けんじおせっかいレポート

Vol.65号 ~会いたい時に一番会える議員を目指して~



*写真は千葉市消防局の防災ヘリコプター

東北地方・広島市をはじめとする全国各地の被災地の1日も早い復興を!

さいたま市で震度6強の地震発生の可能性!

さいたま市で向こう30年以内に震度6強の地震が発生する可能性が今年1月に30%から51%に改訂されました。

私も議員であると同時に「防災士」でもあります。必ず発生する首都直下地震に対してしっかりと対策を打っていくことは喫緊の課題です。浜口は以前からさいたま市に「防災ヘリコプター」が必要だと訴えて参りました。それはなぜ・・・↓↓↓

さいたま市に防災ヘリコプターの配備を求む!!

浜口がさいたま市に「防災ヘリコプター」が必要だと考えるには理由があります!

①さいたま市(特に南区)には消防車が入っていけない狭い路地が非常に多い!

地震発生時、火災が必ず同時に発生します。最近では消防車が小型化していることは事実ですが、小型の消防車でも入っていけない狭い路地が、さいたま市(特に南区)にはいたるところにあります。その場合は防災ヘリを使って空からの消火が最も効果的です。

②(高層)マンション火災が起きた時を想定しておかなくてはならない!

よく「(高層)マンションは壁が耐火処理されているとかスプリンクラーの性能が良いから火事にはならない。」ということを目にします。しかし、その想定はあくまでスプリンクラーが正常に稼働した時です。ある地震研究所の調査によると震度6強の地震では3分の1のスプリンクラーが稼働しなくなるという報告がなされています。万が一のマンション火災の際にはやはり防災ヘリで救助するしか方法がなくなることも想定しておかなくてはなりません。

③災害時には救急車が稼働できなくなる!

瓦礫が散乱をしている中で、救助した負傷者をいち早く病院に運ぶのもやはり防災ヘリです。

浜口けんじおせっかいブログ更新中 <http://kenji-hamaguchi.jp/>

浜口けんじ で検索

ぜひ一度ご覧になって頂き読者登録をお願い致します。毎回魂を込め書いています!